

山梨県立美術館2024年度カレンダー (2023年12月8日現在)

特別展開催期間

— : ベル・エポック-美しき時代 パリに集った芸術家たち
— : アートキャンプ白州2024
 Camp and Art in Each Heart!
— : 山梨モダン 1912~1945(仮称)
— : 超絶技巧、未来へ!

：休館日

2024年4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

2024年5月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2024年6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

2024年7月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2024年8月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2024年9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

2024年10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2024年11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2024年12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2025年1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2025年2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

2025年3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2024年度特別展のご案内

ベル・エポック=美しき時代 パリに集った芸術家たち ワイズマン&マイケル コレクションを中心に

4月20日(土)～6月16日(日)

「ベル・エポック」とは、19世紀末から第一次世界大戦開戦頃までパリを中心に繁栄した華やかな文化およびその時代を指します。当時、パリには美術家、音楽家、文学者、ダンサー、舞台関係者、ファッションデザイナーなど、様々な分野の芸術家が集まっては、互いに交流しながらそれぞれの芸術を開花させ、今なおパリには当時の面影を感じることができます。本展ではその「美しき時代」およびその少し後の作品を取り上げ、文化の諸相を重層的に紹介します。



ジュール・シェレ(ムーラン・ルージュ)
1889年、デイヴィッド・E. ワイズマン&ジャクリヌス・E. マイケル蔵

アートキャンプ白州 2024 Camp and Art in Each Heart!

7月6日(土)～9月1日(日)

ダンサー・田中浜を中心として、美術作家、ダンサー、建築家、音楽家、伝統芸能の担い手など、多彩な人々が集まった「アートキャンプ白州」。1988年夏から約20年続いた祭りは表現の実験場であり、関わった人々に大きな影響を与えました。本展はこの「白州」をもう一度試みる機会となります。田中浜と、白州に通った彫刻家・名和晃平によるディレクションのもと、名和が主宰するクリエイティブ・プラットフォーム「Sandwich」が構成を行います。田中浜という存在が作品とどのように共鳴しているか、白州の精神がいかに現在につながっているか、2024年における「白州」を探ります。



名和晃平 (PixCell-Vulture)

山梨モダン 1912～1945(仮称) 大正・昭和前期に華ひらいた山梨美術

9月14日(土)～11月4日(月・振)

大正期、自由や民主主義を求めるデモクラシーの空気が海外からの情報流通を背景に、新しい芸術表現が生まれました。このような文化的な雰囲気は山梨においても多様で活発な芸術活動に結実し、芸術家たちは地理的に近い東京と山梨を往来しながら、作品を発表しました。

本展では、大正時代(1912～1926年)から昭和20(1945)年の終戦までを区切りとして、二科会初の女性会友となった埴原久和代、近代水墨画を代表する近藤浩一路、日本画院を創設した望月春江、戦前からシュルレアリスムに取り組んだ米倉壽仁をはじめ、山梨ゆかりの作家の作品を紹介します。



埴原久和代(不詳(境界風景))1917年 山梨県立美術館蔵

超絶技巧、未来へ! 明治工芸とそのDNA

11月20日(水)～2025年2月2日(日)

多くの観衆を魅了した「超絶技巧! 明治工芸の粹」展(2014、15年)と「驚異の超絶技巧! 明治工芸から現代アートへ」展(2017～19年)。本展はその第3弾として企画され、明治工芸における超絶技巧のDNAを受け継いだ現代工芸と、超絶技巧が駆使された明治工芸を改めて紹介する展覧会です。現代と明治という隔たる2つの時代に制作された類まれな作品を一堂に集めて展示し、時を超えた超絶技巧の世界に迫ります。今注目の現代作家17名による木彫、漆工、金工、陶器、ガラス、ペーパーなどの作品と、明治工芸の逸品を合わせて約120点展示します。



福田亨(吸水) (部分)2022年

アクセス

○中央自動車道甲府昭和インターチェンジより

- ・料金所を昇仙峡・諏訪方面へ出て200m先を左折、西条北交差点左折、アルプス通りを約2km直進、貫川交番前交差点を左折、国道52号を約1km左側。

○JR中央本線甲府駅より

- ・甲府駅バスターミナル(南口)1番乗り場より御勤使・竜王駅経由敷島営業所・大草経由碓氷峠・貫川団地各行ききのバスで約15分「山梨県立美術館」下車。
※甲府駅からのバスの時刻表は(山梨交通HP)よりお調べいただけます。
・タクシーで約15分。

ホームページ



種をまく 世界がひろく

山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art

〒400-0065 甲府市貫川1-4-27

Tel:055-228-3322 Fax:055-228-3324

https://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/

